

令和3年第3回定例会一般質問通告事項

	<p>村上隆一議員（青嵐会）</p>	<p>質問方式：一問一答方式</p>
<p>9 月 9 日</p>	<p>1 ～市民を来させない市役所に～</p> <p>(1) 現段階で、尾道市は電子申請システムがあるので、このシステムを利用していくと思いますが、数多くある行政手続きの中で13項目に落ち着いている理由を教えてください</p> <p>(2) 変異株の脅威により、市民が市役所に来ないようにするためオンライン申請が出来る数を増やす必要があると考えるが、尾道市の見解をお聞かせください</p> <p>(3) このシステムを利用していくためには、市民が利用するのが大前提と考えるが、利用促進に向けて、周知はどのようにしていますか</p> <p>(4) 自治体が勝手にオンラインできない行政手続きもあると思いますが、どのようなものができないと判断していますか</p> <p>(5) 尾道市は、数多くある行政手続きの中で、現在どの程度オンライン申請ができて、将来どの程度をオンライン申請が出来るように進められる予定ですか</p> <p>2 ～コロナ禍における小学校のプール授業～</p> <p>(1) 水泳の授業が2年連続中止になった子どもたちの影響を尾道市はどのようにお考えか</p> <p>(2) 水泳の授業は泳ぐことが理想ですが、コロナ禍で中止にする際、別の方法で子どもたちに学ぶチャンスを作ることを検討されましたか</p> <p>(3) 検討されたなら、その内容を教えてください</p> <p>(4) 知識を丸暗記したり、教えられたとおりのことを答案に書くことも大事ですが、子どもたちに経験や体験をすることも重要だと思います。尾道市は、経験や体験をするためにどのような取り組みをする予定ですか</p> <p>(5) 未来を担う子どもたちの経験や体験をするチャンスを作るためにも動画やVR（仮想現実）技術を積極的に取り入れることも必要があると思うがいかがか</p>	